

風早北部
防犯情報

しょうなん

具体的行動に優る策なし

SHOW "No Action No-result"



水の事故に注意しましょう

小さいお子さんを事故から守りましょう

夏休みも中盤になりますが、毎年行楽地やキャンプ場、海水浴場などでの水が起因するいたましい事故が発生しています。

特にお子さんはそうした水の事故のリスクをあらかじめ念頭にした行動を怠りがちですので、父兄など大人の監視や指導が欠かせません。楽しい旅行が一転して「その後の人生の転落」に陥らぬよう、周りの大人が見張り役となり、子どもを水の事故から救いましょう。



事故に遭わない・犠牲者にならない8つの留意事項

- ① 立ち入り禁止区域・「遊泳禁止区域には絶対近づかない
- ② 体調が悪いときには水には決して入らない
- ③ 入泳前には必ず準備運動の励行を
- ④ 単独行動は避けましょう
- ⑤ 子どもから目を離さないように
- ⑥ 飲酒後の入泳は極力避けましょう
- ⑦ ライフジャケット着用（子の体型にフィットしたサイズ）を
- ⑧ 万が一の対処法（SOSの連絡法）を把握：110番・119番・118番（←118は海上での水の事故救命要請番号）



政府広報オンライン
子どもを水の事故から守るより引用

財団法人・子供の水辺サポートセンター提供の「水辺の安全ハンドブック」はコチラの QR コードから所定のサイトにアクセスしてファイルをダウンロード（WEB 版の PDF 原稿のサイズは 17MB です）し閲覧が可能です。



裏面は空き巣被害防止の注意喚起です。ご覧ください。

柏市の昨年の空き巣発生件数は**49件**と一昨年の**42件**を上回りました

千葉県警察本部が公表した2023年の「空き巣」被害認知件数が、各自治体別数値で、千葉市5区総計、船橋市、市川市、野田市、市原市に次いで6番目でした。

これからの行楽シーズンは旅行だけでなく、学校の体育祭や学園祭などのイベントが増え、自宅を空ける機会が増えますので、空き巣犯罪が最も増加する季節となります。よって次のような比較的簡単にできそうな対応で犯罪の発生を防ぎましょう。

- **在宅中でも施錠(戸締り)は確実に行いましょう**
- **ちょっとした外出(近所で買い物、庭の手入れや雑草駆除、近所の公園にお子さんを連れていく)の際でも施錠はしましょう**
- **玄関だけでなく勝手口扉や網戸からの侵入にも警戒しましょう**
- **外部不審者の侵入を止める手当としては玄関先へのセンサーライト設置、軒先に鳴き砂を散布**



- **庭木の手入れに際し植栽の伐採を適度にしておきましょう(外から中の様子が全く観えないのも問題です)**

現金がどれくらい家の中にあるかも悟られないようにしましょう。統計上圧倒的に高齢者＝電子マネーはほぼ使わない、家にはタンス預金(現金)があるとの情報から、高齢者しか住んでいないお宅が高い確率で狙われます。犯罪者は事前の下見で、そうしたところも物色しています。特に女性独居世帯は要警戒です。